

新図書館西敷地とは・・・

新図書館西敷地とは、旧追手前小学校跡地に整備が進められている県市合築の新図書館等複合施設「オーテピア」の西側の敷地で、現在、仮設市民図書館と新図書館建設工事現場事務所が設けられている場所です。

(下図赤字箇所)

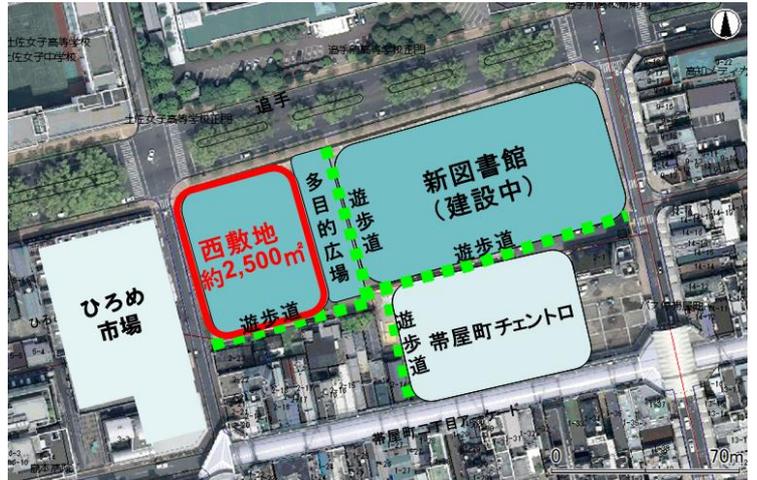
1. 土地の概要

【場所】 高知市追手筋2丁目9番6及び7

【広さ】 約 2,500 m²

【都市計画法の用途地域】 商業地域

【所有者】 高知市



2. 立地特性

★観光・文化ゾーン、商業ゾーン、教育ゾーンが交差

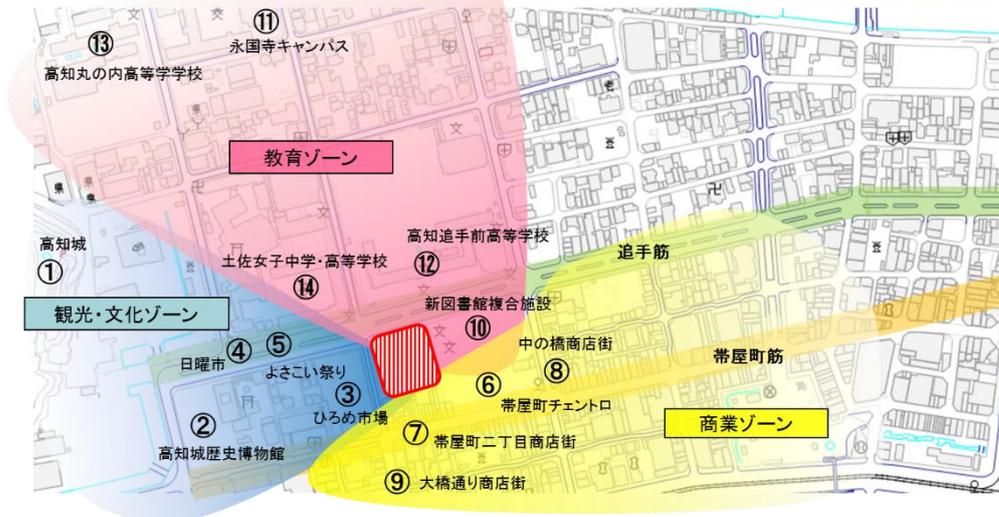
★日曜市やよさこい祭り本部競演場となる追手筋に接道。(北側)

≪新図書館等複合施設整備後≫

★中の橋商店街とひろめ市場をつなぐ遊歩道に面する。(南側)

★新図書館等複合施設多目的広場に接する。(東側)

中心市街地の活性化を図る
うえで、核となる機能を配置
するにふさわしい立地特性
を持つ



3. これまでの経過

新図書館西敷地の利活用については、平成 23 年に検討部会を設けて議論いたしました。その後当該敷地が工事現場事務所等として一時利用されるとともに、新図書館整備に遅れが生じたことなどもあって検討を中断しておりました。

この度、新図書館の開館時期(平成 30 年夏)が定まるとともに、周辺や社会環境の変化等を踏まえ、あらためて検討委員会を設置し、当該敷地の利活用の検討を再開いたしました。

平成 23 年 2～11 月 高知市中心市街地活性化基本計画検討委員会の下に追手前小学校西敷地土地利用検討部会を設け検討

平成 23 年 11 月 同部会からの中間報告 ⇒

コンセプト:よさこい文化を発信するエリア
土地利用方向:広場・施設、民間活力の活用

平成 28 年 2～10 月 新図書館西敷地利活用検討委員会を設け、これまでに4回の委員会を開催し、当該敷地にふさわしい機能を検討してきた。(平成 29 年 1～2月頃を目途にとりまとめる予定)